

平成 25 年流山市教育委員会議第 1 回臨時会会議録

- 1 日 時 平成 25 年 3 月 12 日 (火曜日)
開会 午前 10 時 30 分
閉会 午前 11 時 40 分
- 2 場 所 流山市役所庁議室
- 3 出席委員 委 員 長 奈良 文雄
委 員 小林 晃一
委 員 若松 文
教 育 長 後田 博美
- 4 欠席委員 委員長職務代理者 加藤 和代
- 5 傍聴者 なし
- 6 出席職員 学校教育部長 杉浦 明
学校教育部次長兼学校教育課長 亀田 孝
教育総務課長 武田 淳
指導課長 大重 基樹
生涯学習部長 友金 肇
生涯学習部次長兼生涯学習課長 直井 英樹
公民館長 戸部 孝彰
図書・博物館長 鈴木 忠
- 7 事務局職員 教育総務課長補佐 平川 誠治
教育総務課庶務係長 大作 正巳
- 8 議案
第 7 号 平成 24 年度教育費補正予算案について
第 8 号 平成 25 年度教育費補正予算案について
- 9 議事の内容

(開会 午前 10 時 30 分)

奈良委員長

ただいまから、平成 25 年流山市教育委員会議第 1 回臨時会を開会します。
本日の会議の案件は、平成 25 年流山市議会第 1 回定例会に追加提案する補正予算案についてです。この案件は、市長に対する意見の申出を必要とする事項です。よって、流山市教育委員会会議規則第 13 条第 1 項の規定により、非公開で審議するのが適当と思われませんが、御異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

奈良委員長

御異議なしと認めます。よって、本日の案件につきましては非公開で審議することといたします。それでは、議事に入ります。

(傍聴人がいないため、退席者なしで審議開始)

議案第 7 号「平成 24 年度教育費補正予算案について」及び議案第 8 号「平成 25 年度教育費補正予算案について」は関連しているため、一括して審議することとし、教育総務課長の提案理由説明後、審議に入り、原案どおり可決された。

(提案理由)

「日本経済再生に向けた緊急経済対策」に係る補正予算に基づき、平成 25 年度実施予定事業を前倒しして実施することに伴い、補正予算を編成するものである。

(主な質疑)

(問)「日本経済再生に向けた緊急経済対策」に係る国の補正予算というのは、この 3 月中に交付されるのか。

(答) 今回の国の補正予算の活用に当たっては、地方公共団体においても平成 24 年度に予算化して、それを平成 25 年度予算に繰り越して、平成 25 年度中に終了させることが条件になっている。

(問) 平成 24 年度予算の追加分と、平成 25 年度予算の減額分が一致していないのはなぜか。

(答) 今回の補正予算の基本は平成 25 年度予算を平成 24 年度に前倒しするものだが、学校建物ユニバーサルデザイン化事業 (エレベーターの設置) につい

ては、平成 26 年度事業についても平成 24 年度に前倒しするためである。

(その他の主な意見)

・学校建物ユニバーサルデザイン化事業については、できるだけ早く全ての学校で実施してほしい。

・保護者の立場からすると、教育委員会と予算の関係が分かりにくいので、PTA 等の会合で説明する機会を作してほしい。

・小中学校のトイレの改修が、今回の補正予算には入っていないが、感染症予防の観点からも学校間の差がないように対応してほしい。

・小中学校併設校の話題が多いが、流山市では現在も南流山と西初石で小中学校が隣接して設置されているので、教職員の交流や小中学校の連携のシュミレーションができると思う。併設校の開校予定が平成 27 年 4 月なので、時間はあまりないが、この 1 年間で是非取り組んでほしい。

奈良委員長

以上をもって、本日の会議に付議された案件の審議は終了しました。
それでは、次回の教育委員会議について、事務局からお願いします。

教育総務課長

次回の教育委員会議は、3 月 28 日（木曜日）、午前 9 時 30 分から庁議室で開催したいと思いますが、いかがでしょうか。

(次回の日程協議)

奈良委員長

次回の教育委員会議は、3 月 28 日（木曜日）、午前 9 時 30 分から庁議室で開催することとします。

以上で、平成 25 年流山市教育委員会議第 1 回臨時会を終了します。

(閉会 午前 11 時 40 分)